



読書のまち野木宣言 10周年を迎えて

～本をたくさん読んで心の森をつくろう～

教育長 菊地 良夫

平成26年に「野木町民の読書活動の推進に関する条例」が制定され、同年に「キラリと光る読書のまち野木」を宣言しました。これらを同時に行ったことは、全国初となる取り組みでした。条例の基本理念は「読書活動が、言葉や知識を学び、感性を磨き、表現力、創造力等を育み、人生を充実させるうえで大切な役割を担うものと捉え、町、家庭、学校、保育園等、地域全体で読書環境を整え、町民一人ひとりが豊かな文化の恩恵を受け、すべての町民が生きる喜びにあふれるような、文化の薫り高い読書のまちを目指すものとする」としております。この中で、「地域全体で読書環境を整え」の部分が読書活動を推進していく上で最も大切なところであることから、この10年間、町として様々な取り組みをしてまいりました。

最初の取組としては、乳幼児4ヶ月健診の際に親子のふれあいの中に絵本を盛り込んで欲しいという願いから「ブックスタート」を実施しました。この流れに沿い、小中学生に本を読む楽しさを味わって欲しいという思いから、小学校入学の際に本を1冊プレゼントする「ブックプラス One 事業」を開始しました。

また、読んだ本を記録するために「読書ノート」を作成し、町内全戸及び全小中学生に配布を行ったり、読書感想画や感想文、更には本を沢山読んだ方や俳句の優秀作品などを表彰する「読書のまち野木コンクール」なども実施しました。これらの事業は現在も継続しております。その他にも、「図書館まつり」の開催や、学校図書館司書を全小中学校に配置しました。

これらの読書活動推進の取組ができているのも「読書のまちづくり応援団」の皆様や「読み聞かせボランティア団体」の皆様のご協力の賜であり、深く感謝申し上げます。

昨年10月には「読書のまちのぎ宣言」から10周年を迎え、記念講演として「生きる力を育てる読書」をテーマに明治大学教授の「齋藤孝先生」にご講演を頂きました。先生からは1冊の本を読むと心に1本の木が芽生え、2冊読めば心に2本の木ができる。沢山読めばやがては心に森ができ、心豊かで生きる喜びにあふれる楽しい人生が送れるということをご教示いただきました。

これからも、「本をたくさん読んで心の森をつくろう」を合い言葉にして、野木町ならではの読書のまちに相応しい取組を推進していきたいと思っております。

<キラリと光る読書のまち野木宣言>

- わたしたちは 家族の絆が深まる家読に取り組みます。
- わたしたちは いつでも本に親しむ朝読・灯読・雨読に取り組みます
- わたしたちは 気軽に楽しむ楽読に取り組みます。

歴史と伝統のある町駅伝大会

(生涯学習課)

昭和48年に第1回が開催され、これまで歴史と伝統を重ね、半世紀以上も続いている新春の風物詩「第52回野木町駅伝大会」が開催されます。

これまで長い間親しまれ続けている理由として、駅伝という競技が「老若男女幅広い年齢層が参加できる」「1本のタスキをチームで繋ぎ、みんなで協力し合い一緒に楽しめる」「それぞれの地域の人も応援に参加できる」など、多くの町民が関わり、心を一つにできる催しだからであろう。

参加チームも小学生から一般まで多い時は120チームを超えることもありましたが、今では、約半分の参加チーム数になっていますが、それでも寒さを吹き飛ばす熱戦が繰り広げられます。

近年は、コロナ禍や悪天候により開催中止もありましたが、今年は大会関係者のご協力をいただき、下記の内容により開催しますので、多くの皆様の沿道や各所で温かい声援をお願いします。

○第52回野木町駅伝大会

【日時等】

1月19日(日) 小雨・小雪決行 午前10時スタート

【コース】

全チーム 5区間 11.2km



コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)

(こども教育課)

野木町では、地域とともにある学校づくりを目指して、平成30年度より「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)」を取り入れています。

学校運営協議会では、保護者、区や自治会、分館などの代表者、幼稚園または保育園の代表者が委員となり、校長が作成する学校運営の基本方針を承認したり、学校運営について意見を述べたりすることができます。町内の7つの小中学校それぞれに協議会があり、町全体で各学校長を含む56名の委員に活動していただいています。

地域とともにある学校づくりは、学校の力だけでなく地域の力が不可欠です。学校運営協議会はそのための基盤として、熟議し、地域との連携・協働につなげています。例えば、小学校では、授業支援や食育教育、放課後こども教室など、中学校では体験活動などで、地域のみなさまに学校教育だけでは十分に経験できないたくさんの経験をこどもたちに提供していただいております。

また、8月23日には、コミュニティ・スクールの先進地である那須町教育委員会の先生を講師に招き、学校運営協議会委員研修会を開催しました。委員のみなさんは熱心に研修を受講し、地域とともにある学校づくりについて熟議を重ねることができました。

これからも学校と保護者、地域住民等とが互いに信頼を深め、一体となってこどもたちを育てる組織づくりを進めてまいります。

☆学校では、「学校支援ボランティア」を随時募集しています。皆様の豊かな知識や経験を、学校教育に活かしてください。

